

## 訂正情報

『医療事務 仕事&資格 早わかりブック』に以下のような誤植がございました。  
お客さまにご迷惑をおかけしましたことを謹んでお詫び申し上げます。

2008年10月17日

正しくは以下のようになります。

◆88 ページ「医科2級医療事務実務能力認定試験」

誤：インターネットでも受験できる！ → 正：実務能力を試す実践的な資格！

※インターネットではなく、問題用紙と解答用紙による試験となります。

◆92 ページ「医療事務技能審査試験」

誤：過去問題 → （次頁参照）

◆131 ページ「カルテの答え」

誤：2240円 → 正：2440円

問題11 初診料の算定で正しいものを一つ選び記号で答えなさい。

- A) 人間ドックにより疾病が発見され、引き続き精密検査、治療を行った場合、初診料が算定できる。
- B) 医科と歯科を併設している保険医療機関において、それぞれの科で初診を行った場合、初診料はどちらか一方のみの算定である。
- C) 急性虫垂炎で初診に引き続き入院し、緊急手術を行った場合、初診料が算定できる。

正解：C

問題12 投薬料について正しいものを一つ選び記号で答えなさい。

- A) 外来患者に麻薬と向精神薬を投与した場合、麻薬、向精神薬加算として調剤料と処方料に対しそれぞれ1点を加算する。
- B) 複数の診療科で異なる医師が処方した場合、主たる科で処方せん料を算定する。
- C) 特定疾患処方管理加算は初診料を算定した初診の日には算定できない。

正解：A

問題13 次の手術を2歳10ヵ月児に時間外（外来・緊急）に行った場合の算定で正しいものを一つ選び記号で答えなさい。

- A) 外耳道異物除去術（複雑なもの） \_\_\_\_\_ 748点
- B) 小児創傷処理（5cm）・デブリードマン \_\_\_\_\_ 2,520点
- C) 骨折非観血的整復術（上腕骨） \_\_\_\_\_ 4,480点

正解：B

問題14 同時に行われた検査実施料の算定で誤っているものを選び記号（ABC）で答えなさい。

- イ) 好酸球数と末梢血液像 \_\_\_\_\_ 35点
  - ロ) HBs抗原とHBs抗原精密 \_\_\_\_\_ 95点
  - ハ) TPとアルブミン \_\_\_\_\_ 22点
  - ニ) CEA精密測定とCA19-9精密測定 \_\_\_\_\_ 265点
- A) イ、ニ      B) イ、ロ      C) ハ、ニ

正解：A

問題15 次の文で正しいものを一つ選び記号で答えなさい。

- A) 膀胱留置用ディスポーザブルカテーテルは特定保険医療材料として認められており、24時間以上体内留置した場合にのみ算定できる。
- B) 特定保険医療材料は、材料価格を10円で除し、端数が生じた場合には、小数第一位を切り上げて算定する。
- C) 手術時に使用した衛生材料のガーゼなどは手術の所定点数に含まれるが、縫合糸（特殊縫合糸を含む）は特定保険医療材料として算定できる。

正解：A